

## イランに関するG7首脳声明（仮訳）

我々は、第三国に対してロシアのウクライナに対する違法かつ不当な侵略戦争への物的支援を直ちに停止するよう求め、そうしなければ深刻なコストに直面することになることを、改めて表明する。

我々は、イランが、ウクライナの市民に対する容赦ない攻撃に使用されている無人航空機をロシアの体制に供給した後に、弾道ミサイル及び関連技術をロシアに移転することを検討しているという報告について非常に懸念している。

そのような移転は、地域の不安定化を助長し、国際法及び国連憲章のあからさまな違反を構成する侵略であるロシアのウクライナにおける戦争に対する実質的な物的支援の増大を示すことになるものであり、我々は、イランに対し、そうしないよう求める。

仮にイランがロシアへの弾道ミサイル又は関連技術の提供を進めるようなことがあれば、我々は、イランに対する新規かつ重大な措置を含め、迅速かつ協調して対応する用意がある。